

はちまんたい

2009.1.8
No.76



今月の表紙

学校法人西根学園ひなぎく幼稚園の創立30周年式典・発表会は12月21日、姫神ホールで行われました。園児たちが、この日のために練習してきたお遊戯などを披露すると、訪れた保護者や卒園生たちから、大きな拍手が送られました。(関連記事は11頁)

●主な内容

新春のお喜びを申し上げます…02

申告相談が始まります…04

話題ピックアップ…08

福祉ねっとわーく…12

学びの窓…14

お知らせ…18

新春のお喜びを



八幡平市長

田村 正彦

明けましておめでとうございます。

市民の皆さんには、希望に満ちた輝かしい平成21年の新春を迎えられたことと、心からお喜び申し上げます。また、「農と輝の大地」をキャッチフレーズに八幡平市が誕生してから、4回目のお正月を迎えることができました。旧年中は市行政運営に対しまして深いご理解ならびに温かいご支援、ご協力を賜り、衷心よりお礼を申し上げます。

新年早々に、学生スキーの祭典、第82回全日本学生スキー選手権大会が市で華々し

く開催されます。輝かしい新年にふさわしいイベントであるのはもちろんのこと、多くの人に市の良さを知ってもらう絶好の機会と考えています。このほか、全国公認田山クロスカントリースキー大会を皮切りに、主要9大会の開催が予定され、市全体が活性化されるものと期待してやみません。

「協働によるまちづくり補助金事業」がスタートして2年が経過しました。各地域振興協議会などが主体となつてさまざまな事業が実施され、地域をより良くしていこうとする気運が盛り上がりを見せ

ていることは、市の大きな財産と考えています。

新年を迎え、気持ちも新たに福祉や行政サービス向上のため、新市建設計画の基本方針を堅持し、市民と行政が連携して魅力ある地域づくりをするため、引き続き全力を尽くす所存です。市民の皆さんの、さらなるご支援をお願い申し上げます。

結びに、平成21年が明るく希望に満ち溢れた年となりますことを念願するとともに、皆さんのますますのご健勝とご多幸を心から祈念して、新年のあいさつといたします。

申し上げます

八幡平市議会議長

瀬川 健則



市議会を代表し、謹んで新春のお喜びを申し上げます。目下は市議会活動に対し深いご理解とご協力を賜り、衷心より感謝いたします。

昨年を振り返りますと、小林潤志郎選手がインターハイや国体などのスキー複合・ジャンプで6冠に輝くなど、本市選手が活躍しました。これらの選手を支援しようと『冬季オリンピック選手を育てる会』が昨年結成され、多くの個人や企業が会員となられたことは、誠に心強く頼もしい限りです。この支援の輪が、今後さらに広がることを期待

するとともに、1月12日から7日間にわたり本市で開催される第82回全日本学生スキー選手権大会の成功と本市出身選手の活躍を願っています。

昨年は、平成19年9月に発生した集中豪雨被害の復旧工事が順調に進む一方、岩手・宮城内陸地震と岩手北部地震が相次いで発生しました。幸いにも、本市では地震による大きな被害はありませんが、宿泊施設のキャンセルなど風評被害が観光施設に与えた影響は大きく、さらに、アメリカの低所得者向け住宅ローン問題に端を発した世界的な不況が、

今もなお地域経済に深刻な打撃を与えています。これらの経済低迷を1日も早く脱し、景気が好転することを心から念願しています。

市議会としても、市当局と活発な議論を交わしながら、市民生活の安定に向け、全議員が丸となって議会活動に取り組む決意です。

結びに当たり、八幡平市のさらなる発展と、市民の皆さんが健やかに過ごされ、ますます活躍されますとともに、この1年がよい年でありますようご祈念申し上げ、新春のあいさついたします。

申告相談が始まります

市は、2月6日から3月16日まで、市・県民税、国民健康保険税の申告相談を受け付けます。日程は左ページのとおりです。できるだけ、指定日時に指定の会場で申告するようお願いいたします。

所得の確定申告は公平な課税のため

市は、正確で公平な課税をするために、対象となるすべての住民の所得状況を把握し、確定しなければなりません。正当な理由がなく、申告をしなかった場合は「無申告者」となります。無申告者は、所得の確定ができないばかりか、所得証明書の発行や国民健康保険税の軽減を受けることができないなどの不利益が生じます。

住所・住居がある人 確定申告が必要です

ます。期限内に必ず申告を済ませるようにお願いします。

申告が必要な人は、21年1月1日現在、市内に住所または住居がある人です。次のいずれかに当てはまる人は、申告の必要があります。

- ① 給与所得者で年末調整が完了して、ほかに収入がない人
- ② 収入が公的年金のみで、受給額が70万円以下(65歳以上の人は120万円以下)の人
- ③ 税務署に申告書を提出した人
- ④ 収入がなく、家族の扶養親族になっている人

※収入がない人でも、①～④のいずれかに当てはまらない人は申告が必要です。

申告相談へ出掛ける前に必要書類を確認

申告する場合は、次の書類などが必要です。申告会場に

お出掛け前に確認ください。

■必ず持つてくるもの

- 。生命保険や地震保険の控除証明書
- 。社会保険料(国民健康保険税・介護保険料・後期高齢者医療保険料など)の領収書
- 。国民年金保険料の控除証明書または領収書
- 。申告者本人の印鑑
- ※口座振替納税を希望する人は、本人の口座番号がわかるもの(通帳など)と通帳印。

■主な申告内容別の必要書類

- ▽給与収入があった人
 - 。給与明細書または源泉徴収票(原本)
- ※年末調整が完了していない人や2力所以上から給与を受けている人。
 - ▽営業収入があった人
 - 。平成20年分収支内訳書(一般用)
 - 。売り上げ・仕入れ帳簿・経費明細書
 - 。領収書など
- ※領収書は項目ごとにまとめ持参してください。

▽農業収入があった人

- 。平成20年分収支内訳書(農業用)
- 。JA取り引き実績表・肉用牛売却証明書
- 。領収書など

▽領収書は項目ごとにまとめ持参してください。

- ※領収書は、必ず事前に集計して持参してください。
- ▽年金などで収入があった人
 - 。社会保険庁が発行した源泉徴収票(原本)

■該当する人が必要な書類

- ▽住宅借入金等特別控除を受ける人(初年度)
 - 。借入金残高証明書
 - 。住民票の写し
 - 。登記簿謄本
 - 。工事請負契約書
 - 。建築確認通知書(増改築の場合)
- ▽市県民税の住宅借入金等特別税額控除を受ける人
 - 。源泉徴収票(原本)
- ※年末調整で所得税の住宅借入金等特別控除を受けていない人は、次の書類が必要です。
 - 。平成20年分住宅借入金等特別控除申告書

。借入金残高証明書

▽医療費控除を受ける人

- 。病院の領収書
- 。高額療養費などの受け取り額がわかる書類
- ※領収書は、必ず事前に集計して持参してください。

▽障害者控除を受ける人

- 。障害者手帳または障害者控除対象認定書(詳しくは、19ページをご覧ください)

申告相談は指定の日時に受け付けを

申告相談は、左ページの各地域ごとに行いますので、指定の日時を守って受け付けをしてください。

また、水曜日の午後4時半から7時まで、市役所本庁に限り受け付けを行います。仕事などの都合で、指定日に来庁できない人は、ご利用ください。

詳しくは、市企画総務部税務課市県民税係(☎7612111、内線1245、1247)まで。



●市・県民税、国民健康保険税申告受付日程

	西根地区		松尾地区		安代地区	
	市役所本庁舎 3階大会議室		松尾総合支所 3階大会議室		安代総合支所 2階大会議室(2月13 ～20日、3月4～16日)、田山スポー ツ交流館(2月23日～3月3日)	
	午前9時～11時半	午後1時～3時半	午前9時～11時半	午後1時～3時半	午前9時～11時半	午後1時～3時半
2月6日(金)	駅前一・二区	上町、雇用促進				
2月9日(月)	松川	仲町				
2月10日(火)	下町一・二区	下町三区	柏台、温泉郷、金沢			
2月12日(木)	渋川開拓	渋川、岡村	柏台、温泉郷、金沢			
2月13日(金)	山後、白屋	大石平	刈屋	畑	畑2区(扇畑)	畑2区(松木田、小屋畑)
2月16日(月)	両沼	中関	立石	上寄木	畑1区(赤坂田)	畑1区(黒沢、星沢、寄木)
2月17日(火)	北村	山子沢	寄木新田、関口		細野	豊畑
2月18日(水)		五百森	寄木新田、関口		浅沢第1	
2月19日(木)	館腰	薬師	北寄木		浅沢第2	曲田横間
2月20日(金)	中村	上平笠	中郡		秋葉(保土沢、曲田住宅)	
2月23日(月)	間羽松	中平笠	鹿野			平長
2月24日(火)	町組	下平笠	時森		石名坂	苗石田
2月25日(水)		高宮	落合		兄川	日瀬通
2月26日(木)	南平笠	堀切	湯沢		館市、兄畑	田山上
2月27日(金)	東	山崎	谷地中		田山下	
3月2日(月)	松久保	笹目	中松尾		新興矢神	愛の山
3月3日(火)	栴沢	わし森、駅前	山道		折壁	栗木田、杉沢
3月4日(水)		共新、大泉	向村			秋葉(清水)
3月5日(木)	大久保、小福田	野口	中沢		荒屋	
3月6日(金)	寺田新田	帷子	上村		五日市2区	五日市3区
3月9日(月)	土沢	川原目	森子		五日市4区	五日市1区
3月10日(火)	寺田	上関	田中		新町中央	
3月11日(水)		若谷地	小屋の沢、大花森		荒屋新町	
3月12日(木)	荒木田	館沢	安比、前森		予備日	
3月13日(金)	予備日		予備日		予備日	
3月16日(月)	予備日		予備日		予備日	

申告書(所得税・住民税)、収支内訳書(営業等、農業、不動産)などは、1月下旬から市企画総務部税務課、各総合支所地域振興課で配布します。

受付時間は昨年と変わっていますので、ご注意ください。なお、受け付けは指定時間を守ってくださいよう、お願いします。

盛岡税務署からのお知らせ

盛岡税務署の申告書作成会場が次のとおり開設されます。所得税(譲渡所得を含む)、消費税、贈与税の申告が必要な人はご利用ください。

■開設期間 2月2日(月)～3月16日(月)(土日祝日は、2月22日(日)と3月1日(日)のみ開設)

■開設時間 午前9時～午後4時

■開設場所 アイーナ

国税庁ホームページ(<http://www.nta.go.jp>)で、確定申告書(所得税・消費税)、青色決算書、収支内訳書を作成することができますので、ご利用ください。

詳しくは、盛岡税務署(☎019-622-6141)まで。

水曜日は夜間も受け付けます

市は、行政サービス向上の一環として、仕事などの都合で指定日時に会場へ来ることができない人のため、期間中の水曜日に限り、夜間も次のとおり申告相談を受け付けます。

■実施期日

2月18日(水)、25日(水)、3月4日(水)、11日(水)

■受付時間

午後4時半～7時

■受付場所

市役所本庁3階大会議室

申告相談は、可能な限り指定の日時に受け付けを行ってください。

詳しくは、市企画総務部税務課(☎76-2111、内線1245、1247)まで。

市は、昨年度に引き続き高齢者や障害者などのいる低所得の世帯に対して、冬季の経済的負担を軽減するため、市内で購入した灯油などの代金を次のとおり助成します。

助成の対象となる世帯

20年12月1日現在、市内に住所があり、20年度の市県民税が全員非課税の世帯で、次の4つのいずれか1項目に該当する世帯

① 高齢者のみの世帯

3月31日までに満65歳以上になる人のみで構成され、老人ホームなどの施設へ入所していない世帯

② 障害者がいる世帯

▽身体障害者手帳、療育手帳、精神保健福祉手帳を持っている人がいる世帯(施設入所者を除く)

▽障害基礎年金を受給している人がいる世帯

③ 母子・父子世帯

母または父と、4月1日現在に満18歳未満の児童のみで構成される世帯

④ 生活保護世帯

生活保護法に基づく保護を受けている世帯

助成する範囲

20年12月1日から3月31日

までに市内で購入した灯油などの燃料を購入した代金

助成の金額

8千円を限度に、八幡平市共通商品券を支給します(有効期限は6月15日まで)

手続きの方法

① 申請

2月20日までに、市福祉事務所および各総合支所地域振興課、田山支所の窓口へ備え付けの申請書に記入押印し、必要に応じて証明書類(身体障害者手帳、療育手帳、精神保健福祉手帳など)を提示してください。

② 請求

該当する世帯へ、申請時に請求書類を交付します。3月31日までに市内で灯油を購入したことを証明する書類(宛名入りの領収書や請求書の写しなど)を添えて、窓口へ提出してください。

手続きに必要なもの

- 。印鑑
- 。受給資格を証明する書類(身体障害者手帳、療育手帳、精神保健福祉手帳、障害基礎年金証書、医療費受給者証など)
- 。灯油代の領収書や請求書

■八幡平市福祉灯油等助成制度

市県民税非課税の世帯へ灯油代を助成します

の写しなど(後日の提出も可)

■問い合わせ・申込先

▽市生活福祉部地域福祉課福祉総務係(☎76-2111、内線1165)

▽障害者関係 地域福祉課障害福祉係(内線1166、1167)

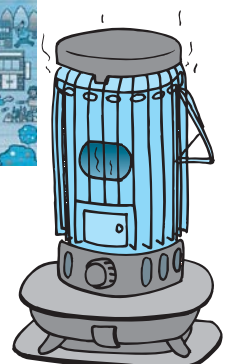
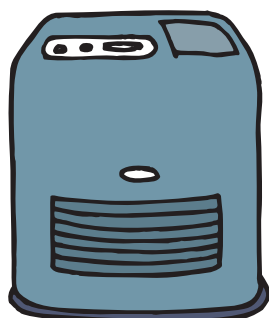
▽母子父子関係 児童福祉課児童福祉係(内線1174、1175)

175)

▽高齢者関係 長寿社会課高齢福祉係(内線1182、1183)

▽生活保護関係 地域福祉課生活保護係(内線1163、1164)

※申請は、各総合支所地域振興課、田山支所でも受け付けます。



産科医療補償制度の導入で 出産育児一時金を3万円増

市は、安心して子どもを生み育てるための環境づくりの一環として、1月から産科医療補償制度に加入する医療機関で分娩した場合に、国民健康保険から給付する出産育児一時金に3万円加算します。

産科医療補償制度とは、通常の妊娠・分娩にもかかわらず、脳性まひなどの障害を持った場合に補償(総額で3千万円)をするとともに、情報を共有することで予防など産科医療の質を向上することを目的とした制度です。この制度導入に伴い、新たな費用として発生する掛け金相当額の3万円を加算するものです。

県内では、全ての産科医療機関が加入していますが、県外などで、この制度に加入していない医療機関で分娩した場合には、加算金はありません。

■出産育児一時金の支給額

- ①産科医療補償制度に加入している医療機関 38万円
- ②産科医療補償制度に加入していない医療機関 35万円

詳しくは、市生活福祉部保健課(☎76-2111、内線1148、1151)まで。

長寿医療制度保険料などの 支払いは4月分から選択制

4月分から、長寿医療制度(後期高齢者医療制度)の保険料および国民健康保険税の支払い方法が、「年金天引き」と「口座振替」のいずれかを自由に選択できるようになります。

これまで、国民健康保険税を2年間滞納していない場合などには、口座振替を選択することができましたが、4月分からは原則として本人の申し出があれば、自由に支払方法を選択できるようになります。なお、どちらの方法でも納入する保険料の総額は変わりません。

詳しい手続き方法や申し出の期限などについては、後日、対象となる人へ直接文書でご案内します。

なお、年金天引きで保険料などを納付した場合は、本人のみに社会保険料控除が適用されます。口座振替で納付した場合には、保険料などを納入した人が社会保険料控除の適用を受けることができます。

長寿医療保険制度について詳しくは、市生活福祉部保健課(☎76-2111、内線1148)まで。国民健康保険税について詳しくは、市企画総務部税務課(☎76-2111、内線1247)まで。

明るい選挙啓発ポスターコンクールで入賞

未来のために明るい選挙啓発を

平成20年度明るい選挙啓発ポスターコンクールの表彰式は12月25日、県庁で行われました。市から作品を出品した遠藤裕香さん(平館高2年)の作品(左)が、高等学校の部で最優秀賞を受賞しました。

このコンクールは、明るい選挙を通して政治で、国民の生活を豊かで幸せなものにしようと、財団法人明るい選挙推進協会が毎年行っているものです。

市内の学校に通う児童生徒から、359点の応募があり、

市の第1次審査を経て、33点が県の審査に出品され、多数の作品が入賞しました。その他の上位入賞者は、次のとおりです。(敬称略)

◇高等学校の部 ▽優秀賞 伊藤稔春(平館高2年)、太田代美咲(同校2年)、高橋みなき(同校2年)

また、学校ごとの積極的な取り組みが評価され、市内の次の学校に感謝状が贈られました。

▽大更小、東大更小、田頭小、平館小、松野小、松尾小



まちの ニュース

女性の視点を市政に生かす女性議会を開催

市政などへの女性の参画を進めることを目的に、第1回市女性議会は11月26日、市議会議事堂で行われました。

市が県立大学と実施している市男女共同参画研修に参加する婦人会、商工会、交通安全母の会などの女性団体の代表18人が女性議員として参加。4グループに分かれ、産業の振興や高齢者医療問題、災害対策や男女共同参画社会の実



女性ならではの視点で一般質問した瀬川愛子さん

現などについて一般質問を行いました。



初の女性議会に臨む女性議員の皆さん

女性議員として登壇し、人材育成や食育推進などについて質問した瀬川愛子さん大更は「日ごろ感じていることを一般質問としてまとめるのは難しかったが、色々なことに目を向ける良いきっかけとなった。同じ女性でがんばっている人がこんなにいることを初めて知った。この議会を通じて、多くのことを学ぶことができた」と初めての女性議会を終えた感想を聞かせてくれました。

今回初めて行われた女性議会は、市議会の一般質問と同じ形式で行われ、女性議員の質問に対し、それぞれ市長が直接答弁しました。

2009八幡平ゆきまつりの開幕を祝おう

2009八幡平ゆきまつりのオープニングセレモニーは12月19日、八幡平温泉郷で行われました。

このまつりは、今年で6回目。たくさんのお客や市民に冬の八幡平を楽しんでもらおうと、さまざまなイベントを開催します。

セレモニーでは、柏台保育所の園児がかわいらしい踊りと歌を披露。鏡割りやもちつき

きでゆきまつりの開幕を祝ったほか、杜仲茶ポークの豚汁が振る舞われました。

2月14、15の両日に焼走り会場で、21、22の両日には、八幡平温泉郷会場でキャラクターショーなど、お楽しみ盛りだくさんのゆきまつりイベントが開催予定です。

ゆきまつりについて詳しくは、八幡平市観光協会（☎781-3500）まで。



↑園児たちと一緒にもちつきをしました

←柏台保育所の園児24人が、歌やお遊戯を披露して、ゆきまつりの開幕に花を添えました

公民館やサークルの成果を披露するまつり

たいらだて公民館まつりは12月6、7の両日、平館体育館を主会場に開かれました。

公民館講座やサークル活動で製作した、絵画や書道、手芸といった作品展示のほか、婦人会のバザーなどが人気を集めました。

このほか、6日にはサークルによる囲碁腕試し大会やお茶会が、7日には輪投げ大会やリンゴの皮むき大会などのイベントが開かれ、訪れた人々を楽しませました。



力作ぞろいの作品を鑑賞する来場者

田山スキー場でシーズンの安全を祈願する



安全を祈願しテープカットを行った参加者

田山スキー場の安全祈願祭は12月10日、同スキー場競技センターで行われました。

スキー関係者や田山小学校（菊池明校長、児童50人）の6年生の児童など50人が参加。

神事に続いて、競技センター前でテープカットを行い、今シーズンの安全を祈りました。田山スキー場は、県内唯一のジャンプ台を備え、1月に開催される全日本学生スキー選手権大会などでもジャンプ競技の会場となります。

3月で閉園する新町幼稚園の生活発表会は12月6日、同園で行われました。

お遊戯や劇、歌など11の演目を披露しました。山本昌子園長は「練習を通じて互いに刺激し合い、がんばる力がついたと思う。3月の閉園までにたくさんさんの思い出をつくり、新町幼稚園としての誇りをもてるようにやっていきたい」とあいさつ。一生懸命な園児たちの演技に、会場から大きな拍手が送られました。

新町幼稚園として最後の生活発表会を開催



劇「ももたろう」でかわいらしい演技を見せる園児たち



民謡や踊りを披露した西根病院クリスマス会

患者の健康回復を願い民謡などを披露する

入院・外来の患者を楽しませようと、国保西根病院（嶋信院長）のクリスマス会は12月19日、同病院で開かれました。キャンドルを手にした職員が入場し、きよしこの夜、赤鼻のトナカイを合唱。嶋院長が「歌や踊りを楽しんで、早く元気になってください」とあいさつしました。

八幡平市民謡好成会の7人が南部俵積唄などの民謡を披露し、会場を華やかに盛り上げました。

スポ少の活動から学んだ大切なことを発表

八幡平市スポーツ少年団活動発表会は12月14日、市総合運動公園体育館で開かれました。

スポーツ少年団に所属する児童生徒など約300人が参加。野球やサッカー、スキーなど20団体の代表が、活動内容や学んだことを発表しました。北京五輪女子ホッケー日本代表選手の小沢みさき選手が講演し、スポーツを楽しむことや感謝することの大切さを呼び掛けました。



活動を通じて学んだことを発表する団員たち

社会の福祉向上のため助け合い演芸会開催

恵まれない人たちに義援金を贈ろうと、松尾地区婦人会歳末助け合い演芸会は12月7日、松尾地区体育館で行われました。

この演芸会は、収益金の一部を幅広く社会の福祉向上に活用してもらおうと昭和53年から毎年行われているものです。松尾地区の各支部婦人会が、この日のために練習を重ねてきた歌や踊りなど29演目を披露し、訪れた人を楽しませました。



趣向を凝らした踊りを披露する出演者

軽スポーツを通じて冬期間

の健康維持と市民の親ぶくを深めようと、八幡平市高齢者ニュースポーツ大会は11月27日、市総合運動公園体育館で開かれました。

市内の高齢者など約250人が参加し、シヤフルボード、ユニカール、ニチレクボールの3競技に挑戦。参加者は、行政区や地域単位などの73チームに別れ、笑顔をみせながらはつらつとしたプレーに汗を流していました。

ニュースポーツで冬の寒さを吹き飛ばそう



標的にストーンを近づけるユニカール競技

心を込めてツリーを飾る園児たち



松尾八幡平物産館・アスピーテは11月26日、柏台保育所の園児を招き、クリスマスツリーの飾り付けを行いました。

大きなツリーを見て、園児たちは「大きい」と大歓声。この日のために園児たちが準備した、手作りの飾りなどを心を込めて飾り付けました。

最後に「あわてんぼうのサンタクロース」を元気に歌い、クリスマスが来るのを待ちきれない様子でした。

みんなの手作りの飾りでツリーを華やかに

地域と共に歩んでひなぎく幼稚園が30周年

学校法人西根学園ひなぎく幼稚園（高橋アヤ理事・理事長兼園長・園児70人）の創立30周年式典・発表会は12月21日、姫神ホールで行われました。

式典で田村正彦市長は「30年間続けてきたことは、大変すばらしいこと。これから地域の幼稚園として、支援をしていきたい」と祝辞を述べました。

発表会で園児たちは、お遊戯などを元気いっぱいに披露しました。同幼稚園は、これまでに2101人の卒園生を世に送り出しています。



↑この日のために練習してきたお遊戯などを、元気いっぱいに披露

→30周年を祝う特別ゲストとして、ご当地ヒーロー・ハチマンタイラーも登場し、園児たちと握手

国や地方の事務への協力などに功績のある人を顕彰する20年秋の褒章の受章者が、11月3日に発表されました。

市からは、三浦繁さんが農林業センサス調査員として長年にわたり、農林業センサスに従事した功績が認められ、藍綬褒章を受章しました。おめでとうございます。

三浦さんは、1950年世界農林業センサス調査員に任命されて以来、農林業センサスに12回、国勢調査に12回、事業所統計調査に5回、県農林業統計調査に27回従事。通算60回の統計調査に尽力しました。

伝達式は12月10日に田山支



み うら しげる 三浦 繁 さん
(79歳・日泥道ノ下)

農林業センサス調査員などとして、統計調査に多大な貢献をしました。



田村市長から三浦さんに褒章などを伝達しました

所で行われました。田村正彦市長から、三浦さんに褒章などを伝達し、長年の功績をたたえました。

長年の統計調査の功労をたたえる秋の褒章

保健のひろば

こたつなど暖房器具の低温やけどにご注意を

暖房が欠かせない寒い季節となり、皆さんも毎日利用していることでしょう。暖かく快適な生活を送るために便利な暖房器具ですが、使い方を間違えると「低温やけど」を起こす場合があるので、注意が必要です。

こたつや、ホットカーペット、使い捨てカイロ、湯たんぽなど、普段は「温かくていいなあ」と感じる温度でも低温やけどの原因となることが多くあります。

▽低温やけどを起こしたら

低温やけどは普通のやけどと違い、水で冷やすことはありません。効果的ではありません。

また、低温やけどは、低い温度でゆっくり進行していくので、やけどに気づきにくく、ひどいやけどになってしまうこと

が多くあります。重症になると、痛みを感じず、軽症と勘違いされやすいので、自分で判断せず、必ず早めに皮膚科を受診することが大切です。

▽どうやって予防する？
。使い捨てカイロは必ず衣類の上に貼り、長時間同じ所にあてない
。湯たんぽは必ずカバーをかけて、体に直接触れないように利用する
。ホットカーペットの上や、こたつで寝ない
。使い捨てカイロを貼ったまま寝ない
。電気毛布や電気あんかは早めに電源を入れておき、寝るときには、電源を切る
。冷感性の人や、赤ちゃん、子ども、高齢者、体が不自由な人、糖尿病による知覚障害のある人などは、特に注意して暖房器具を使いましょう。

来年度に受ける検診の申し込みをお忘れなく

21年度に市で実施する検診の意向調査のため、「各種検診申込書」を対象者に配布しています。調査期間は1月21日までです。ご協力をお願いします。

また、人間ドック、脳ドックの申し込みについても一緒に

のご案内しています。検診やドックの対象なのに、申込書が届かない場合は、担当までお知らせください。

また、人間ドック、脳ドックの申し込みは3月13日までです。期限を過ぎると助成の対象となりませんので、ご注意ください。



検診の申し込みはお忘れなく

1月の松尾地区健康相談日程のお知らせ

■場所 松尾総合支所

■日時 1月19日(月)、26日(月)、
午前10時～正午

■内容 母子健康手帳の交付、
身長・体重測定、乳幼児・成人健康相談

詳しくは、市生活福祉部保健課(☎76-2111、内線1142)まで。

転倒骨折などを防いで介護状態を予防しよう

転倒・骨折は要介護の原因

転倒・骨折は要介護状態になる大きな要因です。特に太ももの付け根を骨折した人では、約4割が要介護状態になっています。

転倒の場所と時間帯

高齢者が転倒する場所で圧倒的に多いのは、居間・寝室です。時間帯では、午前3時過ぎから増え始め、午前6時がピークとなり、午前中に多く見られます。トイレに起きて、十分に目が覚めないまま、薄暗い場所を移動して転ぶ事例が多発しています。

転倒・骨折を予防する

▽カーペットなどの小さな段差に気をつける。通路に電気コードなどが出ないようにする。滑りやすいスリッパなどはかかない。

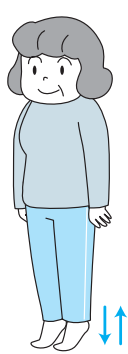


▽食事のポイントは「たくさん」「より「まんべんなく」を心掛け、バランスの良い食生活をしましょう。とくに肉・魚・牛乳・卵・大豆食品を積極的に食べましょう。

▽適度な運動で筋肉を付け、転ばない体力づくりをしましょう。

①かかとの上下運動

ゆつくりとかかとを上げ下げします。最初は、いすなど何かにつかまりながらやり、慣れたら、手を離して8～15回繰り返します。



②もも(前側)の運動

姿勢を正して立ったまま、ゆつくりとひざを8～15回曲げ伸ばします。



※冬場は外に出る機会が減ります。室内でできる運動を心掛けましょう。

詳しくは、市包括支援センター(☎76-2111、内線1185)まで。

環境の みらい

私たちにもできること

環境とお財布に優しい エコドライブをしよう

エコドライブとは、燃料の消費を節約することで、自動車からの排出ガスをできるだけ少なくして環境にかける負担を少なくする運転方法のことです。

地球温暖化の原因の一つとされる二酸化炭素の増加が問題となっていますが、自動車からの排出ガスの削減も重要です。エコドライブをすることでガソリンを節約し、車への負担を軽くすることもできます。

今回は、エコドライブを紹介するので、ぜひ取り組んでみてください。

◆不要な荷物は積まない

荷物などで車が重くなると、燃費・加速・ブレーキなどの性能も悪くなります。不要な荷物は、車から降ろしましょう。

◆『急』のつく運転はしない

急発進、急加速、急ブレーキは危険であり、車にかかる負担も大きく、排出ガスも余計に排出されます。道路状況をよく見て、ゆとりのある運転をしましょう。

◆アイドリングをやめる

停車中にエンジンをかけていると、燃料は減り、排出ガスも出し続けています。また、夜の駐車場や人家前でのアイドリングをすると、騒音も気になります。駐停車など不要なときは、エンジンを切りましょう。

◆タイヤの空気圧をチェック

空気圧の減ったタイヤは抵抗が大きく、燃費や安全面にも悪影響を与えますので、定期的な点検が必要です。



空気圧は定期的に点検しましょう

◆運転はゆとりをもって

むやみにアクセル踏んだり、離したり不要な加速をすると、

不要なブレーキのもとになり、燃費だけでなく、車にも大きな負担をかけることとなります。一定速度で走行すると、車にもやさしく、ガソリンを節約することもできます。

◆シフトチェンジは早めに

エンジンを高回転で使うと、大気汚染物質の排出が多くなるため、アクセルを踏み込んで低速ギアで引く張る運転はやめましょう。マニュアル車は、上のギアで走行すると燃費が良くなります。また、減速時はエンジンブレーキを使うことにより、燃費を抑えることができます。オートマチック車は、アクセルを強く踏み込まないようにしましょう。

◆駐車場に注意

交通の妨げとなる場所での駐車は交通渋滞を招き、余分な排出ガスが発生してしまいます。やむを得ず駐車する場合は、後続車の迷惑にならないよう、交通ルールに従って停めるようにしましょう。

◆道路交通情報を活用

出掛ける前に行き先の走行ルートや道路交通情報での渋滞などの確認をすることで、燃料と時間の節約ができます。詳しくは、市生活福祉都市民課（☎76-2111、内線1137）まで。

食育のススメ

楽しい食事で
健康な体づくり

市生活研究グループは12月3日、「食の研修会」を開催しました。「きりせんしょ」「雑穀ずし」「けんちん汁」などの調理を行い、会員同士の交流を深めました。

「けんちん汁」作りでは、同じ八幡平市内でも平館、五日市、田山の各地域・各家庭で、作り方が違うことを実感しました。

「りんごのコンポート風ぶどう色」は、リングを煮て、ヤマブドウのジュースに漬けたもので、とてもおしゃれな洋菓子です。アクセントに生クリームを添えると、見た目だけでもおいしくなります。

にぎやかに会話を弾ませながら、互いに情報を交換。笑顔で話しながらも手早く調理する様子は、さすが家庭の食卓を守る「プロ」の集団と

感心させられます。調理が終われば、お楽しみの試食です。

試食といっても品数も量も盛りだくさん。参加者は「もうお腹がいっぱい」といながらも、割り当て分をおいしくいただきました。

研修会を通じて、参加者は手作りの楽しさとおいしさを再認識していました。皆さんも、家族で料理を楽しみませんか？

食を楽しみ、食から健康をつくりましょう。

詳しくは、市産業建設部農林課（☎76-2111、内線1271）まで。



交流を深めながら楽しく料理する生活研究グループの皆さん

博物館だより

博物館寄贈資料の紹介

博物館活動の中には資料収集があります。毎年寄贈される資料や学芸員が調査の中で収集したもの、館蔵品の中で破損されたものや学術的に価値の高い



元木馨氏寄贈資料

もの、地域を知る上で参考となる資料などを復元することもあります。寄贈資料は、これまでに300点を超えましたが今回はその中から二つを選んで紹介します。

神奈川県元木馨氏から寄贈された貨幣(紙幣を含む)250点は、日本をはじめ外国(中国・アメリカ・イギリス・フラ

ンスなど)のもので、元木氏が長い間、丹念に収集したものです。外国の貨幣の種類などからその歴史を知ることができます。

もう一つは復元資料です。旧安代町畑地区には、古くから木地師が住み、豊富な樹木を伐採して木地の生産が行なわれてきました。分切りという方法で木地を取っていましたが、久しく絶えていた木地挽きの技術を受け継いでいる人が分かりました。右上写真のハギトリは、この地方のものではありませんが、参考資料として、その人、松尾清常氏と博物館との共同作業で復元したものです。



ハギトリ復元資料



木地師松尾清常氏

図書館だより

朗読を楽しむ会開催します

八幡平市朗読奉仕「ほおずきの会」の朗読会が市立図書館で開催されます。

当日は、会員による童話や絵本の朗読などのほか、市内在住の「少年少女の詩江間章子賞」受賞の子どもたちが受賞作品を朗読します。朗読会の前には、5カ月に渡った読書マラソンの参加者への表彰なども行います。皆さんどうぞご参加ください。

■日時 1月24日(土) 午後1時半～

■内容 絵本「もりのかくれんぼう」「どうするどうするあなのなか」ほか

巡回図書展のお知らせ

市立図書館で「文学賞受賞図書展」を実施します。19年度以降に国内外で文学賞・文化賞を受賞した岩手県立図書館所蔵資料の展示です。

■期間 1月23日(金)～2月1日(日)

3歳児親子図書館訪問を行います

市立図書館は、子どもたちへの絵本のプレゼント、読み聞かせや読書アドバイスなどを行います。ぜひ参加してください。

■対象 17年4月2日～18年4月1日に生まれた市内の3歳児とその保護者

■日時と対象地域

日時・場所		対象地域
2月1日(日) (安代若者センター)	午前10時～	安代
2月14日(土) (図書館)	午前10時～	大更(駅前一区・二区、上町、仲町、下町一区・二区・三区、松川)
		柏台
	午後1時半～	大更(雇用促進、山後、岡村、山子沢、大石平、渋川、渋川開拓、白屋、北村、両沼、中関、五百森)
2月15日(日) (図書館)	午前10時～	寺田
	午後1時半～	田頭、松尾、野駄 平館、松尾寄木



学びの窓

月刊

がっころニュース

1月号

田頭小学校の児童が新米販売

みんなで作ったお米はおいしいよ

田頭小学校(菊池忠雄校長、児童133人)の5年生は11月30日、道の駅にしねで米販売を行いました。

この米は、児童たちが学校田で栽培した「いわてっこ」の一等米です。1.5kgごとに袋詰めをして、田植えや稲刈りなどの写真と「一生懸命作りましたので、おいしく食べてくれるとうれしいです」などと、児童たちの手書きメッセージが添えられ、1袋500円で販売しました。

道の駅の店頭や国道282号沿いに立ち、児童たちは、元気良く「おいしい一等米を買ってください」などと観光客や市民へ呼び掛け。用意した約100袋は40分で完売しました。

参加した児童たちは、「がんばって作ったお米なので、完売して良かったです」と笑顔を見せていました。新米の売り上げは、国連児童基金(ユニセフ)などに寄付し、福祉に役立てられます。



お米を買ってくれたお客さんに、笑顔で「ありがとう、ごさいます」と声を掛ける児童



みんなで作った一等米のいわてっこを元気に宣伝します

世代間の垣根を超えて地域との交流を深めるそば打ち体験開催

田山小学校(菊池明校長、児童50人)の1・2年生11人は12月11日、田山公民館でそば打ち体験をしました。

使用したソバは、自分たちの手で種まきや刈り取り、脱穀をしたものです。児童たちは、地域住民の指導を受けながら、そば作りに挑戦しました。



やり方を教わりながら、そば打ちに挑戦

かけそばを試食した児童たちは、笑顔で何杯もおかわりをしていました。

広報クイズ No.40 1月8日号の問題

女性議会に参加 した女性議員は 何人でしょう？

正解者の中から抽選で3人に500円分の図書カードをお贈りします。

◎応募方法 はがき、ファクス、メール(パソコン、携帯電話)に「答え、住所、氏名、年齢」を書いて応募してください。また、答えのほかに、広報の感想や意見などを書き添えてください。紙面づくりの参考にさせていただきます。

◎応募期限 1月23日(金) 消印有効

◎応募先 八幡平市役所「広報クイズ係」 ☆はがき 〒028-7192(住所不要) ☆ファクス 75-0469 ☆メール somuka@city.hachimantai.lg.jp
(タイトルに「広報クイズ」と入力、携帯電話は上の二次元コードからも送信できます)

◎第39回の正解 「771編」 ◎応募者数 11人 ◎正解者数 11人

◎当選者 菊池生朗(大更)さん、佐藤詩子(田頭)さん、時館まどか(打田内)さん



1月19日～2月22日

土 Saturday

24

小児救急病院
(こども)

■寺田公民館・ヨーガ教室
13:30～15:00
■市立図書館・朗読を楽しむ
会 13:30～15:00

日 Sunday

25

小児救急病院
(医大)

■市立図書館・おはなしのじ
かん 15:00～15:30
■生涯学習課・生涯学習推進
大会 10:00～16:00・西
根地区市民センター
■体育協会・市民ソフトバ
レーボール大会 9:00～・
市総合運動公園体育館

31

小児救急病院
(中央)

■寺田公民館・ヨーガ教室
13:30～15:00

2/1

小児救急病院
(日赤)

■田頭公民館・書道教室
9:00～12:00
■市立図書館・3歳児親子図
書館訪問 10:00～10:
30・若者センター
■体育協会・松尾地区スキー
大会 9:20～・八幡平リ
ゾートパノラマスキー場ほか

7

小児救急病院
(こども)

■寺田公民館・ヨーガ教室
13:30～15:00
■松尾地区公民館・メタボ対
策講座 10:00～11:30
■市立図書館・新刊子どもの
本を読む会 10:00～11:
30、短歌を楽しむ会 13:
00～15:30

8

小児救急病院
(医大)

■体育協会・市民フットサル
大会 受付8:00～・アリー
ナまつお

14

小児救急病院
(医大)

■八幡平ゆきまつり 岩手山
焼走り国際交流村(～2/15
まで)
■松尾地区公民館・メタボ対
策講座 10:00～11:30
■市立図書館・3歳児親子図
書館訪問 10:00～14:00
■体育協会・三ヶ田礼一杯市
ジュニアスキー選手権大会
受付9:00～・田山スキー
場ほか

15

小児救急病院
(中央)

■田頭公民館・地区ドッチ・
ビー大会 受付8:30～・市
総合運動公園体育館、書道教
室 9:00～12:00
■寺田公民館・女子ビニール
バレーボール大会 9:00～
■市立図書館・3歳児親子図
書館訪問 10:00～14:00
■体育協会・北東北学童ジャ
ンプ大会 受付9:00～・矢
神ジャンツエ

21

小児救急病院
(こども)

■八幡平ゆきまつり 八幡平
リゾート特設会場
■寺田公民館・ヨーガ教室
13:30～15:00
■松尾地区公民館・メタボ対
策講座 10:00～11:30

22

小児救急病院
(中央)

■八幡平ゆきまつり 八幡平
リゾート特設会場
■市立図書館・おはなしのじ
かん 15:00～15:30
■体育協会・市民スキー
アー 受付8:00～・八幡平
リゾート下倉スキー場

休日当番医(昼休み時間を除く)

当番日	病院名	電話番号
1月25日(日)	(市 内) 東八幡平病院	78-2511
	(鹿角市) 本田医院	0186-35-3002
2月1日(日)	(市 内) 西根病院	76-3111
	(鹿角市) 大里病院	0186-22-1251
2月8日(日)	(市 内) 畠山内科クリニック	75-2355
	(鹿角市) 小笠原医院	0186-35-2011
2月11日(休)	(市 内) 平舘クリニック	74-3120
	(鹿角市) 村木医院	0186-22-3002
2月15日(日)	(市 内) 吉田内科呼吸器科医院	70-1100
	(鹿角市) 三ヶ田医院	0186-31-1251
2月22日(日)	(市 内) 森整形外科	76-2318
	(鹿角市) いけがみクリニック	0186-30-0111

小児救急入院受入当番病院

病院名	電話番号	当番日
岩手県立中央病院(中央)	019-653-1151	カレンダー内の 日付右側に毎日 掲載しています もりおかこども病院(こども)
岩手医科大学付属病院(医大)	019-651-5111	
盛岡赤十字病院(日赤)	019-637-3111	
もりおかこども病院(こども)	019-662-5656	

【小児救急病院の選び方】

◆平日・土曜日の夜間

19:00～23:00→盛岡市夜間急患診療所(☎019-654-1080)

上記の時間以外→小児救急入院受入当番病院

◆日曜日・祝日

9:00～17:00→休日当番医

19:00～23:00→盛岡市夜間急患診療所(☎019-654-1080)

上記の時間以外→小児救急入院受入当番病院

岩手医大・県立中央病院の出張診療日

病院名	診療科目	診療日時
西根病院 (☎76-3111)	呼 吸 器	第1月曜日 午後2時～
	腎 臓	第3月曜日 午後2時～
	血 液	第3水曜日 午後2時～
	神 経	第3木曜日 午後2時～
	糖 尿 病※	毎週火曜日 午前中
	循 環 器※	第2水曜日 午後1時半～
安代診療所 (☎72-3115)	外 科	毎週木曜日 午前中
田山診療所 (☎73-2126)	脳神経外科	第1・3木曜日 午前中

※糖尿病、循環器は内科で初診を受けた後、医師が必要と判断した場合、次回から予約受診することになります。診療日は変更になる場合があります。電話で確認してからお出掛けください。

■人口の動き【11月30日現在、()は前月比】

地 区	人 口	世帯数
西根地区	17,917(－31)	6,028(+21)
松尾地区	6,748(－15)	2,362(－9)
安代地区	5,630(－18)	1,968(+1)
合 計	30,295(－64)	10,358(+14)
男 性	14,659(－29)	
女 性	15,636(－35)	
出生	11	死亡 32
転入	29	転出 51

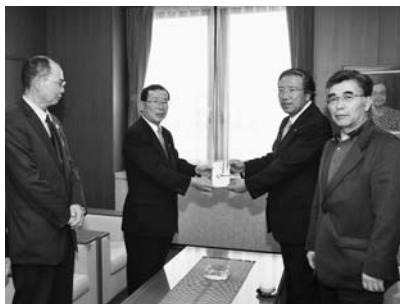
■交通事故件数など

項 目	11月	累計
人身事故	7	71
物損事故	38	414
負 傷 者	8	86
死 者	0	2
飲酒運転	0	7
火 災	0	22
救 急	97	1009

※累計は20年1月からの合計数

暮らしの情報カレンダー

月 Monday	火 Tuesday	水 Wednesday	木 Thursday	金 Friday
1/19 小児救急病院 (中央) ■松尾地域振興課・松尾地区行政相談 9:00~12:00・市総合福祉センター ■寺田公民館・ビニールバレーボールリーグ戦開会式 19:20~19:30・寺田柔剣道場 ■市立図書館・『昭和史』を学ぶ会 13:30~15:30	20 小児救急病院 (川久保) ■市民課・犬猫引き取り 10:15・松尾総合支所、10:45・市役所 ■保健課・1歳児健診 受付 13:00~13:30・西根地区市民センター ■西根地域振興課・西根地区行政相談 9:00~12:00・西根地区市民センター ■松尾地区公民館・手編み講座 10:00~14:30 ■市立図書館休館日	21 小児救急病院 (医大) ■保健課・乳児健康相談・離乳食講習 受付 9:30~9:50・田頭公民館 ■寺田公民館・七時雨大学⑨「みんなですすめる健康づくり・携帯電話の使い方」 10:00~15:00	22 小児救急病院 (中央) ■寺田公民館・幼児映画会 10:00~10:30・寺田保育所、子ども映画会 15:20~16:00 ■松尾地区公民館・カンタン! 風呂敷講座 13:00~15:00 ■畑公民館・ヘルスサポーター講座 10:00~13:00 ■保健課・社会保険事務相談 10:00~16:00・市商工会館	23 小児救急病院 (日赤) ■市立図書館・文学賞受賞図書展(巡回) (〜2/1まで) ■保健課・成分献血 9:30~15:30・市役所
26 小児救急病院 (日赤)	27 小児救急病院 (医大) ■寺田公民館・詩吟講座 13:30~15:30 ■松尾地区公民館・初心者向け手編み講座 10:00~14:30 ■市立図書館休館日	28 小児救急病院 (中央) ■保健課・全血献血 9:30~11:00・市役所、12:15~13:30・アステラス東海(株)西根工場、15:00~16:00・マックスバリュ西根店 ■寺田公民館・オカリナ教室 10:00~12:00 ■松尾地区公民館・移動図書 12:30~15:05 ■畑公民館・あけびづる細工 13:00~16:00	29 小児救急病院 (日赤) ■松尾地区公民館・移動図書 12:30~15:05	30 小児救急病院 (医大) ■保健課・親子教室 受付 9:40~9:55・西根地区市民センター ■寺田公民館・七時雨大学⑩「防火訓練・避難訓練ほか」 10:00~15:00
2 小児救急病院 (医大) ■市立図書館休館日	3 小児救急病院 (川久保) ■市民課・犬猫引き取り 11:00・安代総合支所 ■保健課・乳児健診 受付 13:00~13:30・西根地区市民センター、田頭地区定期健康相談 10:00~11:00・田頭公民館 ■市立図書館休館日	4 小児救急病院 (中央) ■保健課・平館地区定期健康相談 9:30~10:30・平館公民館 ■体育協会・ナイタークロスカントリー大会 受付 17:00~・松尾総合運動公園特設コース	5 小児救急病院 (医大) ■保健課・1歳6カ月児健診 受付 9:00~9:30・西根地区市民センター ■体育協会・ナイタークロスカントリー大会 受付 17:00~・松尾総合運動公園特設コース ■広報はちまんたい発行日	6 小児救急病院 (中央) ■畑公民館・知っ得メタボ教室 13:00~15:00
9 小児救急病院 (中央)	10 小児救急病院 (日赤) ■市民課・人権相談 9:00~12:00・西根地区市民センター、市総合福祉センター、田山公民館 ■保健課・1歳児健診 受付 13:00~13:30・西根地区市民センター ■寺田公民館・詩吟講座 13:30~15:30 ■市立図書館休館日	11 小児救急病院 (医大) 祝建国記念の日 ■体育協会・県スポーツ少年団スキー大会兼市スポーツ少年団スキー大会 田山スキー場ほか	12 小児救急病院 (中央)	13 小児救急病院 (日赤) ■寺田公民館・世代交流運動会 9:00~12:00・寺田柔剣道場
16 小児救急病院 (日赤) ■松尾地域振興課・松尾地区行政相談 9:00~12:00・市総合福祉センター ■市立図書館・『昭和史』を学ぶ会 13:30~15:30	17 小児救急病院 (川久保) ■市民課・犬猫引き取り 10:15・松尾総合支所、10:45・市役所 ■保健課・乳児健康相談・離乳食講習 受付 9:30~9:50・安代保健センター ■田頭公民館・曙大学閉講式 10:00~15:00 ■市立図書館休館日	18 小児救急病院 (中央) ■保健課・幼児健康相談・栄養相談 受付 9:30~10:00・田頭公民館 ■松尾地区公民館・移動図書(返却) 12:30~15:05	19 小児救急病院 (日赤) ■寺田公民館・幼児映画会 10:00~10:30・寺田保育所、子ども映画会 15:20~16:00 ■松尾地区公民館・移動図書(返却) 12:30~15:05 ■保健課・社会保険事務相談 10:00~16:00・市商工会館 ■広報はちまんたい発行日	20 小児救急病院 (医大) ■西根地域振興課・西根地区行政相談 9:00~12:00・西根地区市民センター ■市立図書館・あみぐるみ教室 10:00~15:00



市建設協同組合から市スキー大会実行委員会などへ寄付
(12月19日、市役所)



2009八幡平ゆきまつりオープニング
(12月19日、八幡平温泉郷)

人間ドックの受診費用の一部を助成

市は、21年度に受診する人間ドックの費用の一部を次のとおり助成します。

■対象者 4月1日現在で満35、38、41、44、47、50、53、56、59、62、65、68、71、74歳の人

■申込期限 3月13日(金)(期限を過ぎると助成の対象となりませんので、注意してください)

■申込方法 受診申込書に必要事項を記入し、市生活福祉部保健課、または各総合支所地域振興課に提出してください。申込者には、直接問診票などを送付します。

詳しくは、市生活福祉部保健課(☎・内線1143、1144)まで。

脳ドック検診費用の一部を助成します

市は、21年度に受診する脳ドック検診の費用の一部を次のとおり助成します。

■対象者 4月1日現在で満35、40、45、50、55、60、65、70、75歳の人

■申込期限 3月13日(金)(期限を過ぎると助成の対象となりませんので、注意してください)

■申込方法 受診申込書に必要事項を記入し、市生活福祉部保健課、または各総合支所地域振興課に提出してください。申込者には、直接必要書類を送付します。

詳しくは、市生活福祉部保健課(☎・内線1143、1144)まで。

学童保育クラブの指導員募集します

市は、21年度に学童保育クラブで働く指導員を募集します。

■募集職種 指導員(市の非常勤職員)

■業務内容 小学生の育成、見守り

■応募資格 資格の有無・男女を問いません

■勤務場所 西根地区・安代地区学童保育クラブ

■募集人員
西根地区 25人(予定)
安代地区 6人(予定)

■勤務時間 午後1時から7時まで(夏休みなどの長期休業期間は、午前7時半から午後6時半まで)
※シフト制による週30時間勤務

■勤務日 月曜日から土曜日(西根地区は、第1土曜日のみ)

■報酬月額 4,700円(別途交通費支給)※1日6時間勤務

■社会保険 雇用保険、健康保険、厚生年金保険

■応募方法 市生活福祉部児童福祉課、各総合支所地域振興課で配布する履歴書に、必要事項を記入して児童福祉課に提出してください。

■申込期限 2月6日(金)(郵送の場合は当日の消印有効)

書類選考し、面接を行います。面接日程については、後日お知らせします。

詳しくは、市生活福祉部児童福祉課(☎・内線1172)まで。

よろこび おくやみ

健やかに

(11月届け出分)

久保	護鉄	(男/誠司/大更)
菅原	遥	(女/健/大更)
穴戸	友奏	(女/勝徳/柏台)
大澤	優貴	(男/要一/大更)
遠藤	碧翔	(男/拓弥/細野)
田村	音	(女/良章/平館)
遠藤	来依	(男/浩二/田頭)
村山	悠真	(男/正直/大更)
松尾	奏絵	(女/時夫/松尾)
山本	怜央奈	(女/太亮/大更)

お幸せに

工藤佳輝/谷地中♡小林麻由子/東京都
高橋和美/平笠♡高橋亜由美/大更
中村健太郎/大更♡千葉恵美/宮古市
松尾啓司/松尾♡平松奈穂/松尾
松浦真吾/安比高原♡神尾渚/安比高原
田村浩/平館♡伊藤江利子/田頭
竹田和哉/大更♡櫻庭葉子/盛岡市
平野宗大/田頭♡渡辺郁美/大更
遠藤勝哉/大更♡佐々木朱美/盛岡市

安らかに

中村	ミツエ	74歳	大更
羽沢	トシエ	88歳	田の沢
田村	ミキ	89歳	松尾
高橋	啓作	85歳	松尾寄木
関口	ヨシ	71歳	大更
打田内	スミ	88歳	清水
道尻	ユキコ	91歳	柏台
中村	末五郎	89歳	上関
伊藤	七郎	77歳	帷子
村山	悦雄	92歳	田頭
泉山	ミヨ	99歳	長者前
小笠原	義雄	79歳	平館
高橋	鐵藏	80歳	野駄
高橋	民治	83歳	平笠
東	隆	91歳	平館
田村	ヨシエ	79歳	大更
祖利目	久子	74歳	松尾寄木
吉田	仁太	86歳	平笠
関	ナミ	92歳	丑山口
高橋	キミエ	86歳	松尾寄木
遠藤	マサ	92歳	田頭
松田	順一	49歳	田頭
遠藤	スミ	92歳	田頭
佐々木	志郎	76歳	大更
北館	エマ	91歳	小屋畑
里館	榮一	60歳	大更
佐々木	和右衛門	80歳	西根寺田
八重樫	初代	88歳	田頭
梅垣	友幸	76歳	大更
高橋	吉次郎	80歳	松尾寄木
高橋	悦郎	81歳	野駄
阿部	定雄	69歳	西根寺田

掲載は届け出順で届け出人が希望した場合だけ行っています。(敬称略)

お知らせ Information

詳しくは各部、各機関にお問い合わせを

●八幡平市役所 76-2111

●松尾総合支所 74-2111

●安代総合支所 72-2111

ホームページアドレス

<http://www.city.hachimantai.lg.jp>



死亡事故抑止 6 カ月達成賞讃状授与
(12月1日、市役所応接室)



スキー大会自衛隊協力協定書調印式
(12月9日、自衛隊岩手駐屯地)

市臨時・非常勤職員 登録者を募集します

市は、21年度臨時・非常勤職員の登録者を次のとおり募集します。

■募集職種 労務作業員、牧野看視人、保育士、調理補助員、自然公園保護管理員、社会教育指導員、公民館指導員、読書指導員

■応募資格 4月1日現在18歳以上で健康な人。なお、次の資格を持っている人は採用者選考で優遇の対象になります。職種によっては採用面接があります。

▷臨時職員

【労務作業員】 普通自動車免許

【牧野看視人】 大型特殊免許

【保育士】 保育士免許・幼稚園教諭免許

【調理補助員】 調理師免許

【自然公園保護管理員】 普通自動車免許

▷非常勤職員

【社会教育指導員】 教員免許

【公民館指導員】 普通自動車免許

【読書指導員】 司書・学芸員

■雇用期間 6カ月以内(非常勤職員は1年以内)

■雇用形態 勤務日、勤務時間などは職種によって異なります。

■応募方法 市企画総務部総務課、各総合支所地域振興課で配布する履歴書に、必要事項を記入して総務課に提出してください。

■申込期限 1月30日(金)(郵送の場合は当日の消印有効)

詳しくは、市企画総務部総務課行政係(☎・内線1214)まで。

高齢者障害者とおむつ代 控除には申請が必要です

所得税などの高齢者障害者控除とおむつ代の医療費控除を受けるには、市に事前申請が必要です。

●高齢者の障害者控除

65歳以上で要介護認定を受けている人は、所得税法などで身体障害者手帳の交付を受けている人のほか、福祉事務所長の認定を受けている人も障害者控除の対象となります。この控除を受けるには、事前に申請が必要です。なお、要介護認定を受けていても、必ずしも「障害者控除対象者認定書」の交付になるものではありませんので、注意してください。

■必要なもの 印鑑(申請者が本人でない場合は、本人の印鑑も必要です)

●おむつ代の医療費控除

おむつ代が医療費控除の対象と認められるには、医師が発行する「おむつ使用証明書」と「おむつ代の領収書」が必要です。ただし、2年目以降の申請は、介護保険法の要介護認定を受けている人のうち、「主治医意見書」などの資料で寝たきりなどが確認できれば、医療費控除が認められますので、該当者は申請してください。

■必要なもの 印鑑

【共通事項】 申請書配布・申請先
市生活福祉部長寿社会課、各総合支所地域振興課

詳しくは、市生活福祉部長寿社会課(☎・内線1183)まで。

スキーこどもの日 遊びに来ませんか

田山スキー場は、1月18日(日)、2月15日(日)、3月15日(日)を「スキーこどもの日」として、小中学生に限り当日のリフト1日券を1,000円で販売します。安全のため保護者同伴で来場してください。

詳しくは、田山スキー場(☎73-2650)まで。

岩手山演習場などで 日米共同訓練を実施

陸上自衛隊では、アメリカ海兵隊との実動訓練を行います。

■期間 1月12日(月)から24日(土)までの13日間

■場所 岩手山演習場など

詳しくは、陸上自衛隊第9師団司令部広報室(☎017-781-0161)まで。

介護教室を開催 お気軽に参加を

介護老人保健施設岩鷲苑では、市民の皆さんを対象に介護教室を開催します。

参加料は無料ですので、お気軽に参加してください。

■日時 1月30日(金) 午後1時半から2時半まで

■場所 岩鷲苑

■内容 食習慣と糖尿病～日々の暮らしの中での糖尿病予防～

申し込みなど詳しくは、医療法人社団松誠会・介護老人保健施設岩鷲苑(☎76-5611)まで。

Zoom Up

人

車を洗うような気軽さで
板を滑りやすく手入れするだけで
スキーはもっと楽しくなる



斎藤 昭博 さん

●さいとう・あきひろ リンドウなどの農業の傍ら「チューンナップ工房さいとう」を開く。スキーやスノーボードなどのチューンナップを行い、ことしで4シーズン目となる。趣味は釣りと音楽鑑賞。「右向け右ではないのは確か」と自分の性格を分析する。「人が思いつかないことを考えてみる」をモットーとする。血液型A型のやぎ座。安代寄木在住。



ス

スキーの町に生まれ、子どものころからスキーをするのが当たり前の環境の中、道具としてのスキーを整備できるところが身近になく、それに困っている人たちが意外にも多かった。斎藤さんは、そんな

人たちの要望に応えたいと「チューンナップ工房さいとう」を始めた。旧安代町に生まれた斎藤さんは高校卒業後、就職のため一度は故郷を離れたが、実家の農業を継ぐためウターンし、リンドウの栽培に取り組む。そして、ほかのリンドウ農家と同じように農閑期となる冬の間に、スキー場に勤めた。ここでスキーのチューンナップと出会うことになる。チューンナップとは、スキー板などを滑りやすいように整備すること。一般用のスキーから競技用のスキーまで、数多くのス

キー板を整備していく中で、技術は磨かれていった。

工房を始めたころは、目に見えてスキー人口が減っていた時期で、不安がなかったわけではないという。「けど、始めるなら今しかないと思った。家族には事後承諾だったよ」と当時を振り返る。小屋を作業場に改造し、高価な専用の機械を導入した。「チューンナップには専用の道具だけでなく、ホームセンターなどで、代用できる安い道具を探して、アレンジして使ってるんだよ」と利用する人たちの負担を抑えるための努力を惜しまない。技術も専門誌やインターネットなどで調べ、独学で磨いている。スキー指導者などからのアドバイスも参考にしているという。斎藤さんにチューンナップする喜びを尋ねると「使い込まれた板をピカピカにのみがえらせることかな」と作業中のスキー板を見つめながら教えてくれた。

きれいに整備されたスキー板は、競技をする人たちだけのものではない。一般の人たちにこそ感じてほしい、思い通りに滑る、曲がる、止まるスキーの楽しさ。それを伝えようと、今日も斎藤さんはスキー板の整備に汗を流す。